みなと SDGs パートナー 登録申請書

<u>令和4</u>年<u>8</u>月<u>29</u>日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企	業	•	団	体	名	附田建設株式会社
所		7	Έ		地	青森県上北郡六ヶ所村大字尾駮字二又 23-2
代	表者	行 役	職	・氏	名	代表取締役社長 蘓武 昭男
+0	MZ	±∠	\#	4 <i>\</i>	#	電 話:0175-72-4111
担	当	白	選	給	九	メール:
ウ	ェブ	サ -	1 ト	U R	L	http://tkd-grp.co.jp

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

弊社は昭和48年に創業した総合建設業者であり、青森県のむつ小川原港を中心として海上土木工事、 浚渫・埋立工事の請負事業を実施している。

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標
✓環境□社会✓経済	環境に配慮した新機材への転換により、当社 の事業活動に伴い排出される温室効果ガス 排出量を削減する。	事業活動に伴い排出される温室効果ガス排出 量 【現状】2,288,000Kg-C02/年 【目標】10%削減
□環境 ✓社会 ✓経済	男女、年齢にとらわれない技術者の新規採用と育成。	新規採用し継続雇用者数 【目標】5人
□環境 □社会 □経済		

SDGs達成に向けた具体的な取組

Г	カー						主な	SDG	s (17	7ゴー	-ルと	: 169	ター	ゲッ	h)	関連項	<u> </u>		
	カ テ ゴ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13 1	4 15	5 16	17
	ゴーリー	, = , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	ルコーニュキューノバンフ	13% İvitid	2 ****	3 100 000 000 000 000 000 000 000 000 00	4 Reduction	5 milit	6 REGRESSES	7 HAR-SAME	8 HIER M	9 ##10000	10 APROSES	11 500000	12 334	13 FREEC. 14 ACT	15 \$centers	16 VELOUE	17
1 1	人 権 •	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整 備し、差別がないことを確認している						5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					16.1 16.2 16.7	2
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体 制を整備している	ハラスメントを禁止する旨就業規則に明記している。 ハラスメント防止規定にルール、相談体制を明示してい る。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8							16.1	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	残業による長時間労働の抑制のため、ノー残業デーを実施している。 「あおもり働き方改革推進企業」								8.5 8.8								
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している					4.4				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	作業日事の安全朝礼、KYKの実施。隔日以上の安全担当現場パトロール、毎月の安全大会雇入れ教育・新規入場者教育・作業内容変更時教育、能力向上教育などを行っている。 「ISO45001」			3					8								
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	メンタルヘルス対策を実施(心身のストレス反応についての実態把握、心の健康づくり計画の策定等)している。			3													
7		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の 整備に取り組んでいる						5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						
8		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	キャリアアップ制度により資格取得講習費用の一部を助成している。				4	5.5			8	9							
9		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している						5.5			8.5		10.2 10.3						
10		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	治療と仕事の両立支援のための相談窓口の明確化している。 検診費用を事業所が負担し検診後の事後措置や保険 指導の受診時間を勤務時間扱いしている。 「青森県健康経営」			3					8								
11		【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進に取り組んでいる	エコキャップ運動に参加することによりプラスチックごみの 削減に努めている。											11.6	12.4 12.5	14	s.1		
12		【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	電気使用量、給油した石油系燃料等エネルギー使用量を把握することにより、エネルギー利用の効率化を図っている。「エコアクション21」							7.3						13			
13		【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	電気使用量、給油した石油系燃料等エネルギー使用量を把握することにより温室効果ガスの推計を行っている。 「エコアクション21」							7.2 7.3					12.4	13.3			

Ī	カ						主なS	DGs	(17ゴ・	ール	16ع	9ター	ゲッ	<u>})</u>	関連:	項目		
	テー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、	1	2	3	4	5	6 7	8							15 16	17
	ゴーリー	クエクク 項 口	W= 1 + 1 - / L + 1	1 555 Aviit	2 ****	3 ESTEAR	4 seed-one 5 in	©F-786 81.41	7 Blade Base Park	8 ###	9 1825555	10 ASERGE	11 EARDONE	12 3558	13 PRESC.	14 acance ()	15 ### 16 ##############################	17 distribution 270
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に 取り組んでいる	原材料のうち特に化学物質が危険源となる場合、SDS (製品データシート)を基本情報としてリスクアセスメントを行い、「化学物質リスク評価表」で有害性を特定し、リスクを管理している。「ISO45001」			3.9			6.3				11.6	12.4				
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している							6.6								15	
16		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	エコアクション21のマネジメントシステムにより把握している。						6.4 6.6									
17		【環境マネジメントシステム】 ・IS014001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	エコアクション21の認証を受け、環境経営に努めている。			3.9			6 7					12	13.3	14	15	
18		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	エコアクション21に基づき、毎年"環境活動レポート"を公開している。											12.6				
19		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる							7.2	2					13			
20		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	エコアクション21のマネジメントシステムにより、天然資源の利用につき毎年定期に監視・測定しレビューを行っている。											12.2	13	14	15	
21	製品・サ	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している				3.9								12.4				
22	サービス	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	品質の高い製品やサービスを提供するための仕組みを構築して運用し、その運用状況を適切に管理するため、ISO9001認証を受けている。								9							
23		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる							6					12	13	14	15	
24		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6 7	8	9	10	11	12	13	14	15 16	17
25	社会貢	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している					4				9		11	12		14	15	17
26	献 • 地	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	道路、河川の除草、海岸のごみ拾い等地元ボランティア 活動を行っている。				4						11			14	15	17
27	域貢献	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	港湾工事用石材は地元で生産されたものを利用し、地域資源の地産地消をに努めている。							8	9		11	12	13			

ſ	カ						主な	SDG	s (17⊐°	ール	169ع	9ター	-ゲッ	 	関連	項目		
	テ	チェック項目	具体的な取組	1	2	3	4	5	6 7	8	9	10	11	12	13	14	15 1	i 17
	ゴリ	, <u> </u>	チェック項目 (公的な取得認証があれば、 併せて記載してください。) (場所) (公的な取得認証があれば、		2 sax	3 intent	4 modern	5 500 5-186 180.23	6 season 7 section (8 ###	9 ##2:000	10 APROPER	11 :4504	12 35 H	13 MARKET	14 **cd***2*	15 weathers 16 white	17 state 225
28	組織体制	【内部管理体制】 ・SDGsの達成に向けた経営理念及び経営目標を社内で共有している	SDGsの取組み達成に向けた理念及び目標について、経営者が社内に周知、共有を図っている。							8	9							17
29	制	【法令遵守】 ・反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など法令遵守の考えが 社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	企業コンプライアンスが認められ平成30年度に青森県から「あおもり働き方改革推進企業」の認定を受けている。														1	3
30		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備 している	自社のエネルギー使用量や温室効果ガスの排出量を把握し、社会・環境に及ぼす影響に対応するため、担当者を配置し体制を整備している。														1	3
31		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー (※) との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす 影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)															1	6 17
32		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジ メントするプロセスを整備している	・ISO9001(品質)、及びISO45001(労働・安全・衛生)の要求事項に沿って、リスク管理・評価、及びマネジメントを確立している。														10	3
33		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき 企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	企業活動が環境に及ぼす影響について責任を持った対 応に取組んでいる。														10	;
34		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	事業継続計画(BCP)を作成し、継続的に訓練、見直しを 行っている。 「東北地方整備局(港湾空港関係)災害時建設業事業 継続力認定証」								9		11		13.1		1	;
35		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている								8	9							17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16 17

【記載留意事項】

- ・各カテゴリ毎に少なくとも1つ以上の項目に「具体的な取組」を記載して下さい。 ・今回の申請に合わせて、今後取り組む予定のものについても「具体的な取組」として記載頂くことが可能ですので、積極的に記載して下さい。
- ・なお、今後取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。

- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。 ・取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。 ・「主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目」はあくまでも標準的なゴールとターゲット番号を記載したものです。個別の取組に合わせて必要に応じて適宜変更して下さい。

SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所 在 地: 青森県上北郡六ヶ所村大字尾駮字二又 23-2

名 称: 附田建設株式会社

代表者: 千田昇

登録年月日: 令和4年9月21日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	指標の進捗状況
✓環境□社会✓経済	環境に配慮した新機材への転換に より、当社の事業活動に伴い排出さ れる温室効果ガス排出量を削減す る。	事業活動に伴い排出される温室効果ガス排出量 【目標】10%削減	【現状】5%の削減達成
□環境 √社会 √経済	男女、年齢にとらわれない技術者の 新規採用と育成。	新規採用し継続雇用者 数 【目標】5人	【現状】3人の新規雇用
□環境 □社会 □経済			

SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所 在 地: 青森県上北郡六ヶ所村大字尾駮字二又 23-2

名 称: 附田建設株式会社

代表者: 千田昇

登録年月日: 令和4年9月21日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	指標の進捗状況
✓環境 □社会 ✓経済	環境に配慮した新機材への転換に より、当社の事業活動に伴い排出さ れる温室効果ガス排出量を削減す る。	事業活動に伴い排出される温室効果ガス排出量 【目標】10%削減	【現状】5%の削減達成
□環境 ✓社会 ✓経済	男女、年齢にとらわれない技術者の 新規採用と育成。	新規採用し継続雇用者 数 【目標】5人	【現状】7人の新規雇用達成
□環境 □社会 □経済			

SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所 在 地: 青森県上北郡六ヶ所村大字尾駮字二又 23-2

名 称: 附田建設株式会社

代表者: 千田昇

登録年月日: 令和5年3月29日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	指標の進捗状況
✓環境 □社会 ✓経済	環境に配慮した新機材への転換により、当社の事業活動に伴い排出される温室効果ガス排出量を削減する。	事業活動に伴い排出される温室効果ガス排出 量 【目標】10%削減	【現状】6%の削減達成
□環境 ✓社会 ✓経済	男女、年齢にとらわれない技術者の 新規採用と育成。	新規採用し継続雇用者 数 【目標】5人	【現状】3人の新規雇用
□環境 □社会 □経済			